

常設展

Permanent exhibition

「河とともに発展した玉名」をテーマに、有明海に注ぐ菊池川の河口港として栄えてきた、玉名の歴史を紹介しています。

古墳時代には玉名産の石棺が近畿地方まで運ばれたほか、伝左山古墳などからは朝鮮半島に由来する武器や装身具が出土しています。古代から中世にかけては小岱山周辺で製鉄や製陶が盛んでした。同田貫の刀など輸出品として、海外とも盛んに交易が行われました。近世には熊本藩の高瀬御蔵がおかれて最大の米の搬出港となり、大坂堂島へと運ばれて米価の基準となっていました。その後西南戦争で御蔵も焼失し、鉄道の開通により港としての機能は失われてしまいましたが、熊本県北部の拠点都市として栄えてきました。

催し物・体験学習

Events・Active learning

こどもの日たんけん! 博物館	5.5(祝)
第19回 ねむの木コンサート	6.5(日)
夏休みたんけん! 博物館	7.23(土) - 8.28(日)
土器にふれてみよう	8.7(日)
菊池川の宝さがし	8.28(日)
星空を観察してみよう	10.1(土)
昭和のくらしー秋・冬ー	10.1(土) - 1.29(日)
文化の日たんけん! 博物館	11.3(祝)
こころピア書道展 1~3年生	11.5(土) - 11.13(日)
4~6年生	11.19(土) - 11.27(日)
玉名郡市特別支援学級児童・生徒合同作品展	2.3(金) - 2.12(日)
西南戦争戦跡めぐり	3.4(土)

※予定は変更になる場合があります。最新情報はホームページなどでお知らせします。

表紙 国指定史跡永安寺東古墳

7世紀前半に築造された装飾古墳。赤の顔料で描かれた文様は、三角文・円文のほか船や馬もみることができる。

歴史博物館こころピアについて

About us

歴史博物館こころピアは、平成6年の開館です。市民のこころの架け橋となることを願い、「こころピア」と名づけられました。

かつて菊池川を中心に港町として隆盛を続けた玉名。そんな過去の歴史を見つめ、河のまち玉名を再発見することにより、未来の発展へとつなげることが当館の役割です。「河とともに発展した玉名」をテーマとした常設展示を柱に、郷土資料を中心とした企画展示、市民参加の教育普及活動など、地域に開かれた博物館活動を展開しています。

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日(当日が祝日の場合はその翌日)

祝日の翌日(その日が日曜日のときを除く)

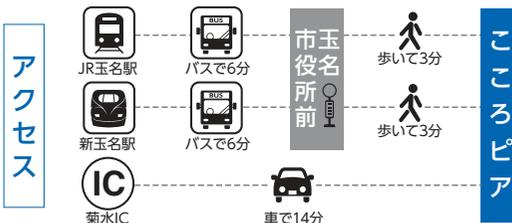
年末・年始(12月28日から1月4日まで)

観覧料 一般300円(210円) 大学生200円(140円)

・高校生以下無料「こどもの日」「文化の日」は無料日

・()内は20人以上からの団体割引料金

・障がい者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1人無料



〒865-0016 熊本県玉名市岩崎117
Tel.0968-74-3989(代) Fax.0968-74-3986
Eメール:kokoropia@city.tamana.lg.jp



玉名市立歴史博物館こころピア

TAMANA CITY MUSEUM OF HISTORY KOKOROPIA



永安寺東古墳石室

年間スケジュール 2022.4 ~ 2023.3

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4

企画展
特集展示

第10回 たまな発掘速報展 ～新発見と再発見～

笠智衆展

新収藏品展

赤星亮衛展

金栗四三展

企画展

Special Exhibition

7.23日-11.20日

第10回 たまな発掘速報展 ～新発見と再発見～



令和2年度に実施した繁根本遺跡群など、近年の文化財調査最前線を紹介いたします。また、収蔵品の整理を行うなかで再発見された古閑原貝塚など、玉名高校考古学部・田添夏喜氏らが発掘した出土品も展示します。

講演会
9月11日(日)

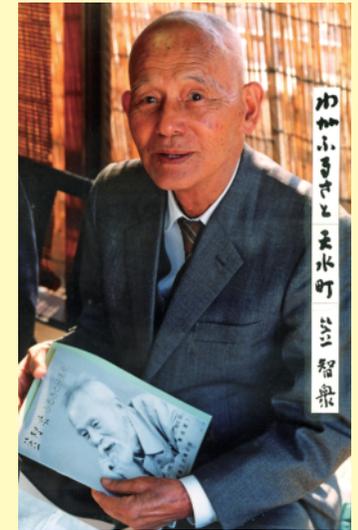
ギャラリートーク
10月2日(日)

12.3日-2023.2.12日

笠智衆展

笠智衆(1904～93)は、玉名市天水町出身の俳優です。名作として名高い、映画『晩春』や『東京物語』をはじめ、数多くの映画・テレビドラマで味わい深い演技を残し、多くの人に慕われました。

没後30年、そして生誕120年を迎えようとするいま、あらためて笠の足跡とともに多くの人びとを惹きつけたその魅力を紹介いたします。



特集展示

Collection Exhibition

3.26日-5.22日

新収藏品展



光蓮寺天井板絵

博物館では、資料の収集と保存に努めるとともに、調査研究の成果を展示などの形で公開してきました。

今回は、新たに収集した資料を中心に、玉名の歴史を紹介いたします。

5.28日-7.10日

赤星亮衛展



赤星亮衛<空飛ぶ魚型気球>

子どもたちのために、夢いっぱいの世界を描きつづけた玉名生まれの絵本作家・赤星亮衛。

ふしぎで楽しい赤星ワールドをお楽しみください。

2023.2.25日-5.21日

金栗四三展



金栗足袋

玉名が誇るマラソン選手・金栗四三。3度のオリンピックに出場し、日本のスポーツ発展に尽くしました。全力で走りぬいた金栗の、輝く足跡を追いかけてみます。